

【他の学校・養成所において既修得単位がある方の単位認定申請について】

放送大学以外の大学、短期大学、高等専門学校または右記の資格に係る学校もしくは養成所で単位を修得されている方は、既修の学習内容が本校の教育内容に相当すると判断された場合、互換により単位の認定が可能です。

既修得単位の認定を希望される方は、入学前までに、以下のものを単位互換係に提出し、仮認定申請の手続きをしてください。

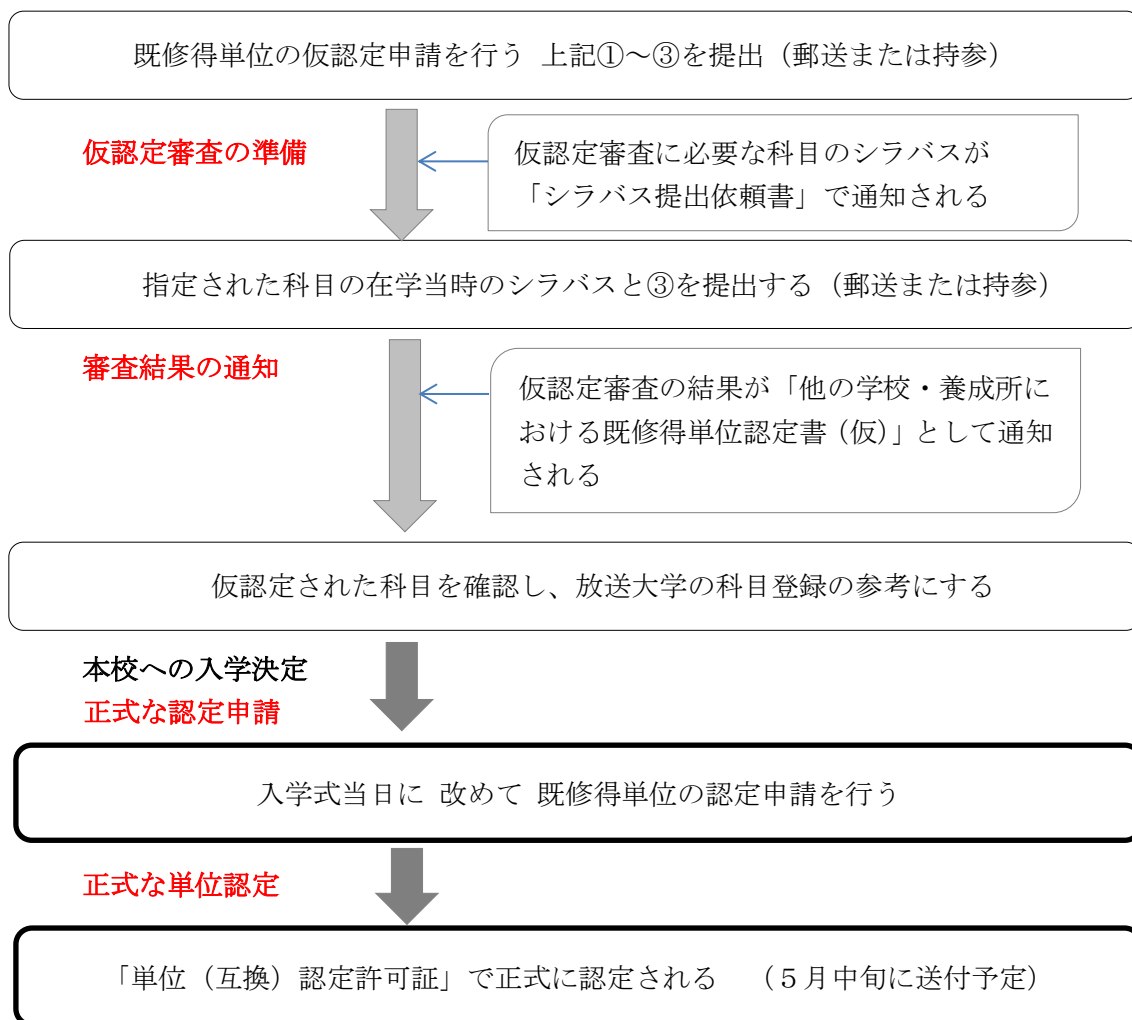
- ① 「他の学校・養成所における既修得単位認定申請書（仮）」
- ② 「単位修得証明書」または「成績証明書（単位修得を確認できるもの）」：開封無効（成績証明書等の氏名が異なる場合は、戸籍抄本を添付）
- ③ 返信用封筒（82円分の切手貼付）

なお後日、学校が指定した科目のシラバスを提出していただきます。在学当時の既修得科目のシラバスを準備しておいてください。指定されたシラバスが提出されない場合は、互換による単位の仮認定ができません。

資格に係る学校 もしくは養成所

- (1) 看護師（H9年度以降）
 - (2) 歯科衛生士
 - (3) 診療放射線技師
 - (4) 臨床検査技師
 - (5) 理学療法士
 - (6) 作業療法士
 - (7) 視能訓練士
 - (8) 臨床工学技士
 - (9) 義肢装具士
 - (10) 救急救命士
 - (11) 言語聴覚士
* 社会福祉士
* 介護福祉士
- ただし、単位制の導入後に学んだものに限る。

【単位認定までの流れ】



〈問い合わせ先〉

弥富看護学校 単位互換係

TEL：0567-68-2319（事務室）

0567-68-8661（教員室）

本校の互換対象科目一覧

本校の単位互換は以下の 18 科目が対象です。

分野	本校の科目名	単位数	科目のねらい
基礎分野	論理学	2	物事を道筋立てて体系的に考える方法を学び、他者の考えや言動をありのままに理解する。また、自らの考えを他者が理解しやすいように系統立て表現する方法を学ぶ。
	心理学	1	看護の対象となる人間の心理学的発達や、行動に表れる心の動きについて学ぶ。
	人間関係論	1	自己を客観的に振り返ることができ、自己理解・他者理解に努め、よりよい人間関係を築く能力を養う。 看護師として看護の対象者と係わる中で看護における人間関係を学ぶ。
	社会学	2	看護の対象となる人間は、家族の一員として地域社会の中で生活している存在である。また、集団や組織に属し、文化的な生活を営んでいる。生活の場である社会や情報化・国際化社会について学ぶ。
	外国語	1	広い視野をもち学ぶ姿勢を養うために、外国語を通じてコミュニケーション能力を高め、文化の多様性について学ぶ。
専門基礎分野	解剖生理学	2	人体についての知識は疾病の理解にも看護の実際にも基礎となる学問である。人体各部位の名称や働き、生理作用を学び、人体の活動は全体として統一のとれた行動がとられていることを学ぶ。
	生化学 (含栄養学)	2	人体の構成成分である物質の分類、構造、性質とその生体内における代謝、合成及び機能を理解することにより生命現象の基本を学ぶ。また、食品の成分についても、その構造・作用機構を学ぶ。
	微生物学	2	微生物のもつ遺伝子、構造、化学反応について学ぶ。生体の感染防御機構と感染症の特徴を理解し、微生物との共存と相互作用について学ぶ。
	病理疾病論	2	疾病による身体的、機能的変化を理解する。さらに、生活調整の視点から、疾病予防、回復予防、回復促進を捉える。また、障害の状態に応じた生活過程の変化を学ぶ。
	薬理学	2	薬理作用の原理とその影響を理解し、主要疾患の病因と関連づけた治療薬の作用・副作用ならびに安全で適正な使用方法について学ぶ。
	公衆衛生学	2	公衆衛生の基本理念と疫学的基本的な考え方及び、国際保健を理解することにより、人々の健康増進や環境保護などの健康支援のあり方について学ぶ。
	医療保健論	1	保健医療福祉の現状が抱えている問題点、その問題の発生の背景、また諸外国の活動などを知り、専門職として社会に貢献する視点について学ぶ。
	社会福祉	1	社会福祉の基本理念と概念を理解し、社会の変化に伴う社会福祉制度及び活用方法を学ぶ。
専門 I	基礎看護学概論	2	看護全般の概念や諸理論を学び、対象理解や看護の機能および役割の重要性を認識し、自らの看護観を発展させる。
	基礎看護学方法論	2	看護実践に必要で主要な知識・技術について、特に科学的根拠や理論的裏づけを思考し、専門職者として活動するための考え方を拡大する。
専門 II	成人看護学概論	1	成人期にある人々の特徴と成人看護の意義を理解し、成人期の患者に必要な支援方法について学ぶ。
	老年看護学概論	2	高齢者の特徴と老年看護の意義を理解し、高齢患者に必要な支援方法について学ぶ。
統合	在宅看護概論	2	疾病や障害及び虚弱なために看護ニーズをもつ居宅生活者とその家族を理解し、QOLを向上させる目的にそって、問題を解決するための方策を立て、その実施に必要な知識と看護技術を学ぶ。

他の学校・養成所における既修得単位認定申請書（仮）

年 月 日

氏 名 _____

〒

住 所 _____

連絡先 _____

下記のとおり、放送大学以外の大学、短期大学、高等専門学校または資格に係る学校もしくは養成所における既修得単位の認定（仮）を申請します。

記

1. 単位を修得した教育機関名

2. 在籍期間

年 月 ～ 年 月

3. 提出書類

- ①他の学校・養成所における既修得単位 認定申請書（本用紙） 1 枚
- ②単位を修得した教育機関が発行した単位修得証明書または成績証明書 1 通
（成績証明書は単位修得が確認できるものであること）
（成績証明書等の氏名が異なる場合は、戸籍抄本を添付すること）

以上